

## 機種

No.	機種種	床面積	間口	奥行	積雪強度
1	<b>SMK-25S</b>	2.44㎡(0.74坪)	1880mm	1300mm	・一般型・多雪地型共通仕様 3100N/㎡
2	<b>SMK-36S</b>	3.53㎡(1.07坪)		1880mm	
3	<b>SMK-32S</b>	3.20㎡(0.97坪)	2460mm	1300mm	・一般型:1200N/㎡ ・多雪地型:3100N/㎡  ※安全の為、一般型は60cm以上、 多雪地型は100cm以上積もらない ように雪下ろしをしてください。
4	<b>SMK-47S</b>	4.62㎡(1.40坪)		1880mm	
5	<b>SMK-47H</b>			2460mm	
6	<b>SMK-61S</b>	6.05㎡(1.83坪)			
7	<b>SMK-61H</b>				
8	<b>SMK-58S</b>	5.72㎡(1.73坪)	3040mm	1880mm	
9	<b>SMK-58H</b>				
10	<b>SMK-75S</b>	7.48㎡(2.27坪)		2460mm	
11	<b>SMK-75H</b>				
12	<b>SMK-68H</b>	6.81㎡(2.06坪)	3620mm	1880mm	
13	<b>SMK-90H</b>	8.91㎡(2.70坪)		2460mm	
14	<b>SMK-110H</b>	11.00㎡(3.33坪)		3040mm	・一般型のみ:1200N/㎡
15	<b>SMK-120H</b>	12.10㎡(3.67坪)	4920mm	2460mm	・一般型:1200N/㎡/多雪地型:3100N/㎡
16	<b>SMK-150H</b>	14.96㎡(4.53坪)		3040mm	・一般型のみ:1200N/㎡
17	<b>SMK-17SGM</b>	1.69㎡(0.51坪)	1300mm	1300mm	・一般型・多雪地型共通仕様 3100N/㎡
18	<b>SMK-25SGM</b>	2.44㎡(0.74坪)	1880mm	1300mm	
19	<b>SMK-36SGM</b>	3.53㎡(1.07坪)		1880mm	
20	<b>SMK-32SGM</b>	3.20㎡(0.97坪)	2460mm	1300mm	・一般型:1200N/㎡ ・多雪地型:3100N/㎡  ※安全の為、一般型は60cm以上、 多雪地型は100cm以上積もらない ように雪下ろしをしてください。
21	<b>SMK-47SGM</b>	4.62㎡(1.40坪)	2460mm	1880mm	
22	<b>SMK-47HGM</b>				
23	<b>SMK-61SGM</b>	6.05㎡(1.83坪)		2460mm	
24	<b>SMK-61HGM</b>				

## SMK型 主要部材仕様

品番	主 要 部 材	材 質	材厚(mm)	仕 上 げ	
1	土 台	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,F12)	1.2	アクリル樹脂焼付塗装	
2	根 太	〃	1.0	〃	
3	床 板	耐水合板(低ホルマリン対応)	12.0	表面:塩ビシート貼り	
4	柱前左右・柱後左右	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,F12)	1.2	高性能ウレタン樹脂焼付塗装	
5	柱前中・柱後中	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,F12)	1.2	〃	
6	桁 前 後	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317,Y10)	1.0	〃	
7	妻 板 左 右	〃	0.7	〃	
8	梁 中	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,F12)	1.0	アクリル樹脂焼付塗装	
9	母 屋 中	非合金化溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,Z18)	1.0	—	
10	鼻 隠 し 前 後	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317,Y10)	0.7	高性能ウレタン樹脂焼付塗装	
11	屋 根 パ ネ ル	〃	0.5	アクリル樹脂焼付塗装	
12	壁 パ ネ ル	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,F12)	S=0.5,H=0.6	高性能ウレタン樹脂焼付塗装	
13	窓 際 壁 パ ネ ル	〃	S=0.5,H=0.6	〃	
14	天 井	硬質発泡ウレタンボード	20.0	表面:紙クロス貼り	
15	野 縁	アルミ合金押し出し形材	—	—	
16	野 縁 カ バ ー	ポリプロピレン樹脂	—	—	
17	梁 中 カ バ ー	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,F12)	0.6	アクリル樹脂焼付塗装	
18	柱 中 カ バ ー	〃	0.5	〃	
19	内 壁	ロックウールボード	15.0	表面:オレフィンシート貼り	
20	パ ネ ル 押 え	非合金化溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,Z18)	0.5	—	
21	ジョイントカバー	ポリプロピレン樹脂	—	—	
22	回 り 縁	〃	—	—	
23	巾 木	低発泡スチロール樹脂	—	—	
24	正 面 パ ネ ル	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,F12)	0.5	高性能ウレタン樹脂焼付塗装	
25	扉 上 パ ネ ル	〃	0.7	〃	
26	扉	本 体	〃	0.8	〃
		内 貼 り	ロックウールボード	12.0	表面:オレフィンシート貼り
27	引 戸 枠	アルミ合金押し出し形材	—	複合被膜(陽極酸化被膜+艶消クリア塗膜)	
28	扉 入 口 枠	溶融亜鉛めっき鋼板(JIS G 3302,F12)	0.7	アクリル樹脂焼付塗装	
29	扉 入 口 枠 下	低発泡スチロール樹脂	—	—	
30	雨とい	軒 とい	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板(JIS G 3317,Y10)	0.7	アクリル樹脂焼付塗装
		立 とい	硬質塩化ビニール	—	—

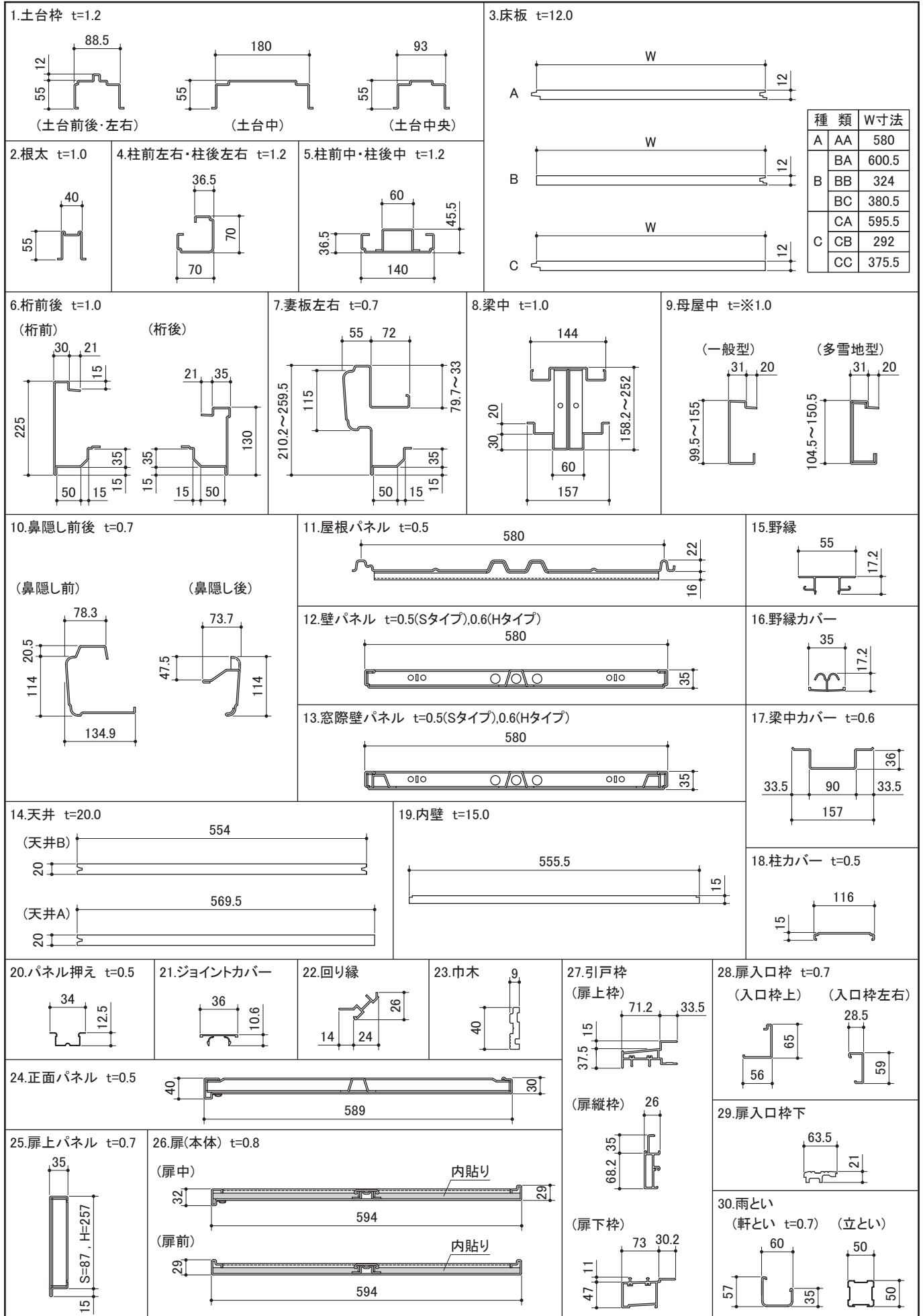
印の多雪地型の材厚は、機種によって異なりますので下表を参考にしてください。

### 多雪地型 機種別材厚表

(単位:mm)

機 種	SMK-32	SMK-47	SMK-61	SMK-58	SMK-75	SMK-68	SMK-90	SMK-120
多雪母屋中	1.0+1.6	1.0+1.6	1.0+1.6	1.0+2.3	1.0+2.3	1.0+2.3	1.0+2.3	1.0+1.6
		1.0+1.2	1.0+1.2	1.0+1.6	1.0+1.6	1.0+1.6	1.0+1.6	1.0+1.2
			1.0		1.0+1.2		1.0+1.2	

# SMK型 主要部材断面図



種類	W寸法
A	AA 580
B	BA 600.5
	BB 324
	BC 380.5
C	CA 595.5
	CB 292
	CC 375.5

## その他の部品仕様

部 品 名	材 質	表 面 処 理 ・ 色
ボルト	冷間圧造用炭素鋼線材 (SWRCH 10R)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn [4-C2]
ネジ板	冷間圧延鋼板	
止め金具		
妻板キャップ	アルミニウム合金ダイカスト 12種	タフブラック(成型後、塗装)
換気ガラリ	本体: AES樹脂 / カバー: ABS樹脂	メローグレー
ボルトキャップ	AES樹脂	タフブラック・メローグレー

## 表面処理および塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂・水洗工程を経て磷酸亜鉛皮膜を形成する。  
(2) 塗料は高性能ウレタン樹脂を使用し、静電塗装後熱風炉にて焼き付け、膜圧および塗装色は下表に示す通りです。

塗 装 部 品	膜 厚		塗装色(マンセル番号)
	屋 外 面	屋 内 面	
土 台 (※)	25 $\mu$ m以上	20 $\mu$ m以上	メローグレー (7.8YR6.1/0.3)
根 太 (※)	"	"	
柱	"	"	
桁 前 後	"	"	
梁 中 (※)	"	"	
屋根 パネル (※)	"	"	
壁 パネル	"	20 $\mu$ m以上(※)	
扉 上 パネル	"	"	
妻 板 左 右	"	20 $\mu$ m以上	タフブラック (N3.1)
鼻 隠 し 前 後	"	"	ムーンホワイト (10YR8.5/0.5)
梁 中 カバ ー (※)	—————	20 $\mu$ m以上	
柱 中 カバ ー (※)	—————	"	ネオブラウン(7.5YR5/2)
扉 入 口 枠 (※)	—————	"	

※印は、アクリル樹脂エナメル塗料を使用。

## 耐久性

(1) 塗面硬度	硬度2Hの鉛筆引っかき試験(JIS K 5400)に耐えること。
(2) 塗面付着性	100/100基盤目試験に耐えること。
(3) 塗面の耐衝撃性	撃芯直径12.7mmに500mmの高さから500gのおもりを落とす耐衝撃試験に耐えること。
(4) 耐塩水性	約20°Cの3%の塩水に100時間浸す耐塩水性試験(JIS K 5400)に耐えること。
(5) 耐食性	5%の塩水噴霧試験法(JIS Z 2371)に500時間耐えること。
(6) 耐候性	サンシャインウェザーメーターによる促進暴露試験(JIS A 1415)で300時間の照射に耐えること。
(7) 扉の可動耐久性	扉(下部:戸車、上部:スライダー)は、開閉繰り返し試験(JIS A 6603)に耐えること。 錠には、雨水およびホコリの浸入防止カバーを取り付け長期の使用に耐えること。